

■ 2004年2月29日（日曜日）

福井を元気にする北陸新幹線

**新幹線 みんなの力で
走らせよう！**

北陸新幹線は、東京・大阪を結ぶ延長約700kmの新幹線です。既に東京・長野間が開業し、現在、長野・富山間と石動（いするぎ）・金沢間の工事が進められています。

新幹線の整備については、未着工区間の整備時期など今後の進め方（スキーム）について、現在、見直し作業が進められています。

県では、石川・富山両県と一体となって、南越までのフル規格による一括工事認可と早期整備、北陸3県での同時期の開業を、政府、与党に強く働きかけています。

今こそ、県民の皆さん一人ひとりの力を結集し、本県の熱意と要望を強く全国にアピールしましょう。

クリックすると拡大画面で見れます



本県の主張

- 北陸新幹線は、日本海国土軸の形成や東海道新幹線の代替補完機能を有する重要な国家プロジェクト
- 整備新幹線の中で最も収支採算性が高く、延伸すればするほど採算性が向上する路線
- 北陸新幹線の認可申請が行われている区間で、着工区間がないのは本県のみ
- 本県は、国のエネルギー政策の推進に大きく貢献しているが、新幹線、高速道路網は未整備

整備を待ち望む県内の声

経済活動と新幹線などの高速交通は密接な関係があります。ビジネスはまさに時間との勝負であり、人・物・情報をいかに速く動かすかが鍵を握るため、北陸新幹線が延伸されてくればこれまで以上に速くて便利になり、人の往来は増加します。

また、この北陸新幹線の整備は、我々が利用する上で便

大きい経済効果

企業立地の促進や観光客の増加など、まちのにぎわいや地域の活性化が期待できます。
平成14年12月に開業した東北新幹線（盛岡・八戸間）の開業後の11カ月間の利用者は約390万人で、県外客の観光消費額などの経済効果は約639億円と試算されています。

利用者数

東北新幹線
「盛岡～八戸間」 約390万人



経済効果

直接効果 約411億円
(観光客利用による
県外客観光消費額)
+
波及効果 約228億円 = 約639億円

(利用者数、経済効果は青森県が独自に試算した開業後11カ月の概算値)

北陸新幹線の県内着工を実現するためには、県民の皆さんの力が必要です。

皆さんの力を結集し、一丸となって建設促進運動を展開するために、ご理解とご協力をお願いいたします。

この記事に関するお問い合わせは、
県総合交通課新幹線対策室

☎0776(20)0292 までどうぞ。

 **BACK**